

2024年度

輸送の安全を確保する計画

1 輸送の安全および社員等の安全衛生に関する基本方針

「安全第一、営業第二」の理念の具現化

2 数値目標

- (1) 重大交通事故：ゼロ件 対人事故件数：2023年度比5%削減
- (2) 重大労働災害：ゼロ件 労働災害件数：2023年度比5%削減

3 安全を確保するための施策

- (1) 安全・安心に働くことのできる職場環境の整備
- (2) プロフェッショナルの育成
- (3) 安全意識向上を目的とした運動および取組の実施

4 具体的取組事項

【安全・安心に働くことのできる職場環境の整備】

- (1) 安全管理に関わる各組織の役割・手法を確立し、自主的な職場点検および改善活動を継続することで、安全水準を向上させる。
- (2) 安全管理業務を支援するツールの活用を通じて、運行・整備管理者や安全・衛生管理者が社員と向き合うことのできる体制を整え、法令を遵守した安全管理の質を向上させる。
- (3) 各組織の安全管理体制および実施状況の全社統一の評価基準を定め、安全管理の質を担保する。
- (4) 安全装置や安全機材を導入・検証し、局所的なリスク排除を行う。

【プロフェッショナルの育成】

- (1) 法令および社内規程に基づき、管理者・指導者に安全教育を実施することで、各事業所での交通安全および安全衛生に関する管理能力・指導能力の向上を図る。
- (2) 客観的な基準に基づく適切なタイミングでの安全指導を通じて、プロフェッショナルとして活躍できるよう、一人ひとりの成長を促す。
- (3) パートナーとのコミュニケーションを深め、安全に関する取り組み状況や必要な情報を定期的に確認し、継続的な改善活動を通じて共に輸送の安全を確保する。

【安全意識向上を目的とした運動および取組の実施】

- (1) 「交通事故ゼロ運動」、「労働災害ゼロ運動」、「全国安全大会」といった全社運動を実施し、安全意識向上を図る。
- (2) 「こども交通安全教室」をはじめとした各地域での企業市民活動の実施や、安全性優良事業所「Gマーク」の取得を通じて、地域社会の一員として安全・安心に貢献する。

当社では業務中、いかなる時も人命の尊重を最優先すべく「安全第一、営業第二」の理念を掲げています。安全部が主体となり、社員が安心して働くことのできる職場環境を整備するとともに、一人ひとりの安全に関する知識や意識の向上を図ります。

また、パートナーとも「人命の尊重と安全の確保」の理念を共有し、一丸となって交通事故・労働災害の未然防止対策に取り組んでまいります。

ヤマト運輸株式会社 代表取締役社長

長尾裕

